



岐阜県環境影響評価審査会

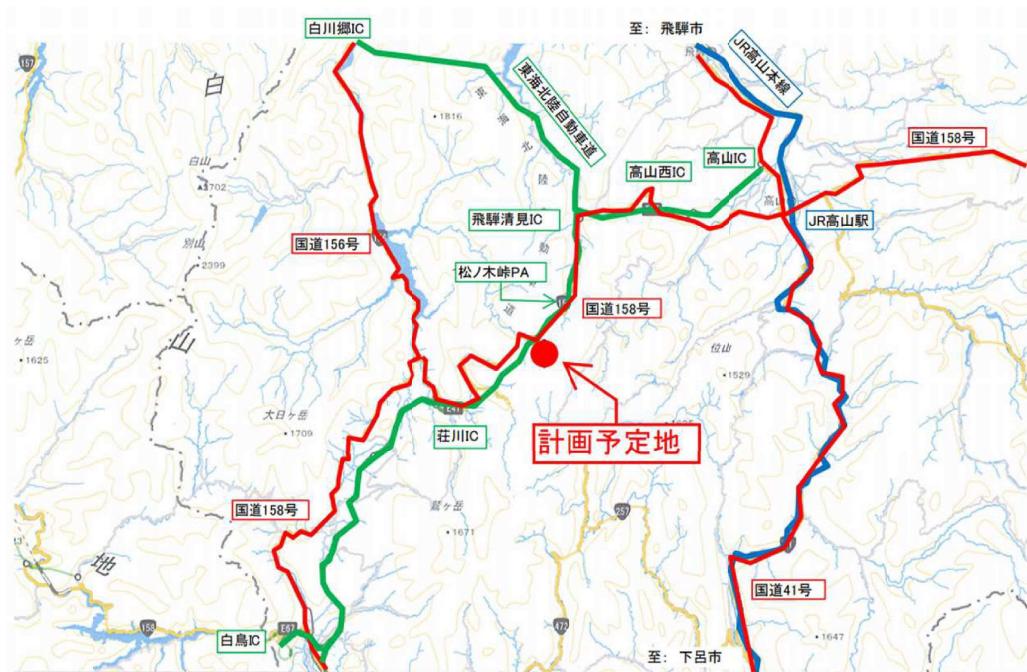
六厩クリーンセンター最終処分場整備事業(仮称)

環境影響評価方法書のご説明



1

設置する場所



2

計画施設の規模

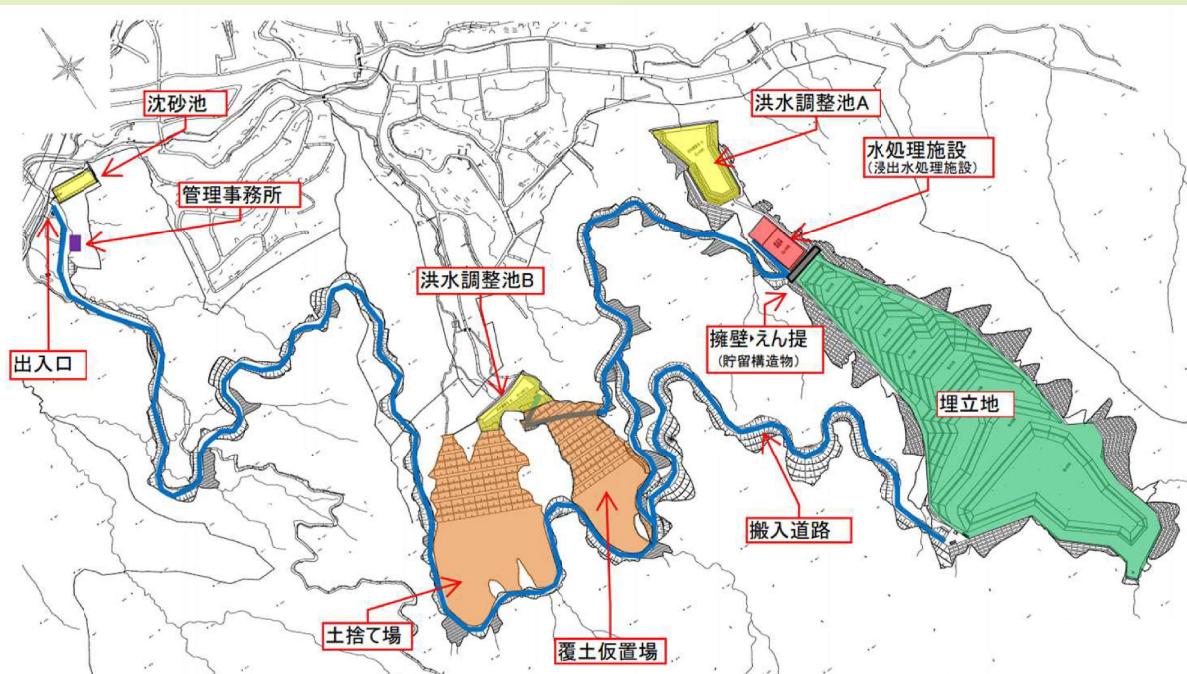


- ・埋立面積 : 106,256 m²
- ・埋立量 : 2,434,073 m³
- ・埋立期間 : 26年間
- ・埋立方法 : 3期継続埋立
 - 1期埋立 (664,502m³)
 - 2期埋立 (830,019m³)
 - 3期埋立 (939,552m³)
- ・廃止後 : 山林へ復旧

- <埋立品目>
- ・燃え殻
 - ・汚泥
 - ・廃プラスチック類
 - ・ゴムくず
 - ・金属くず
 - ・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
 - ・がれき類
 - ・紙くず
 - ・木くず
 - ・繊維くず
 - ・動植物性残さ
 - ・動物系固形不要物
 - ・動物のふん尿
 - ・動物の死体
 - ・鉱さい
 - ・ばいじん
 - ・政令第2条第13号廃棄物
 - ・特別管理産業廃棄物(廃石綿等)

以上18品目 3

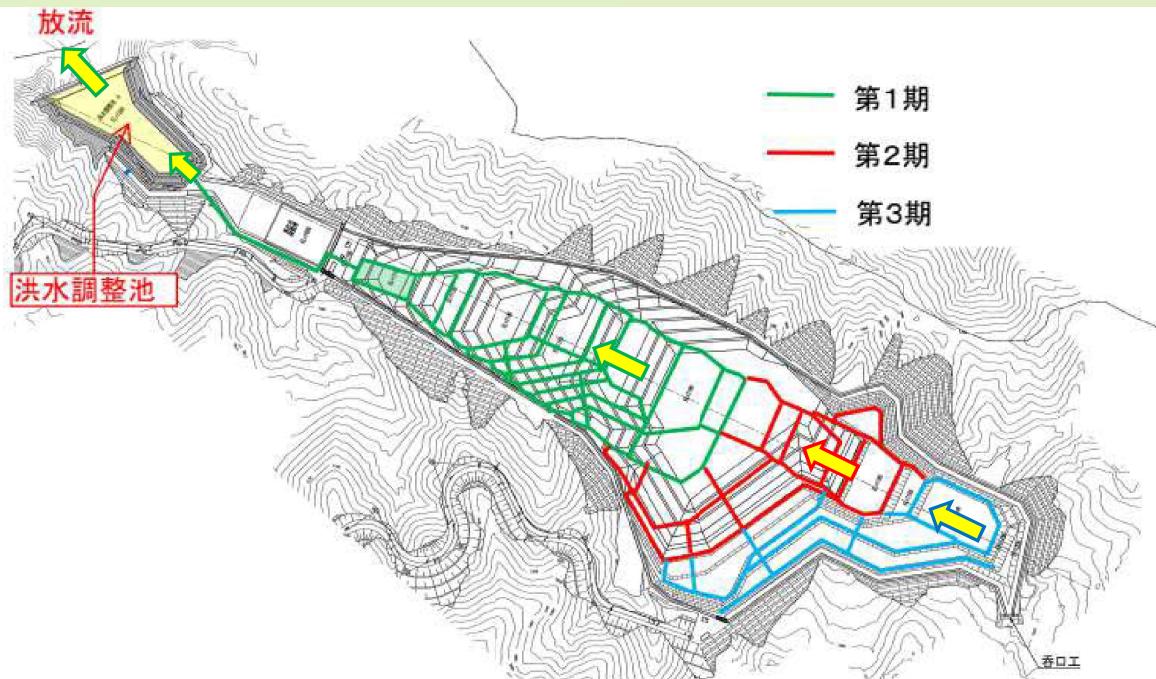
施設の配置



4

施設構造

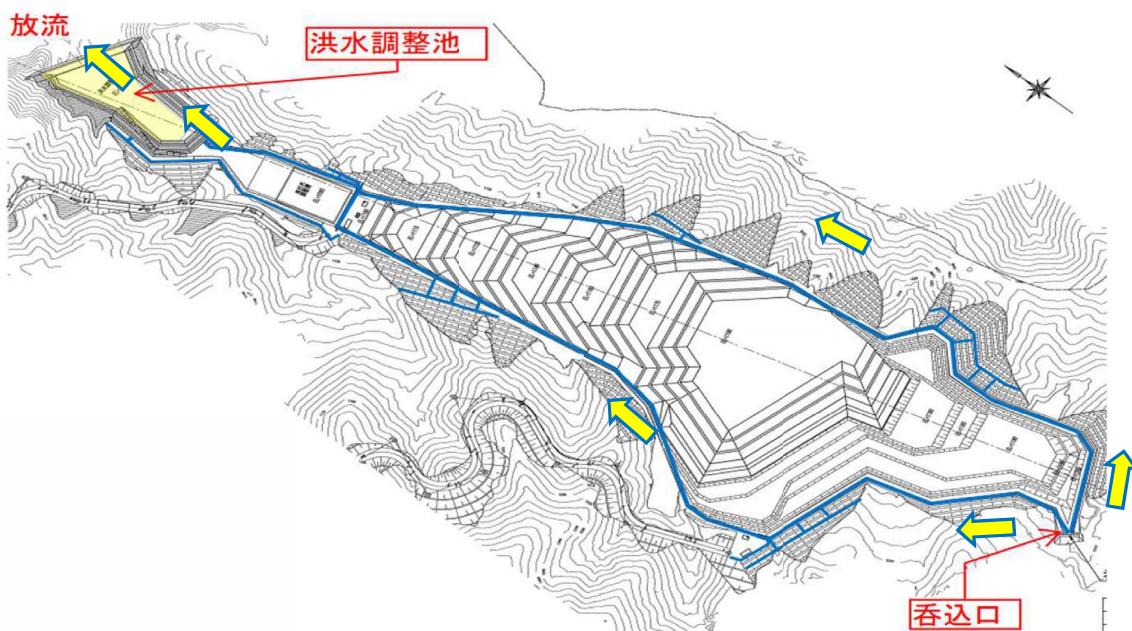
地下水集排水設備の経路



5

施設構造

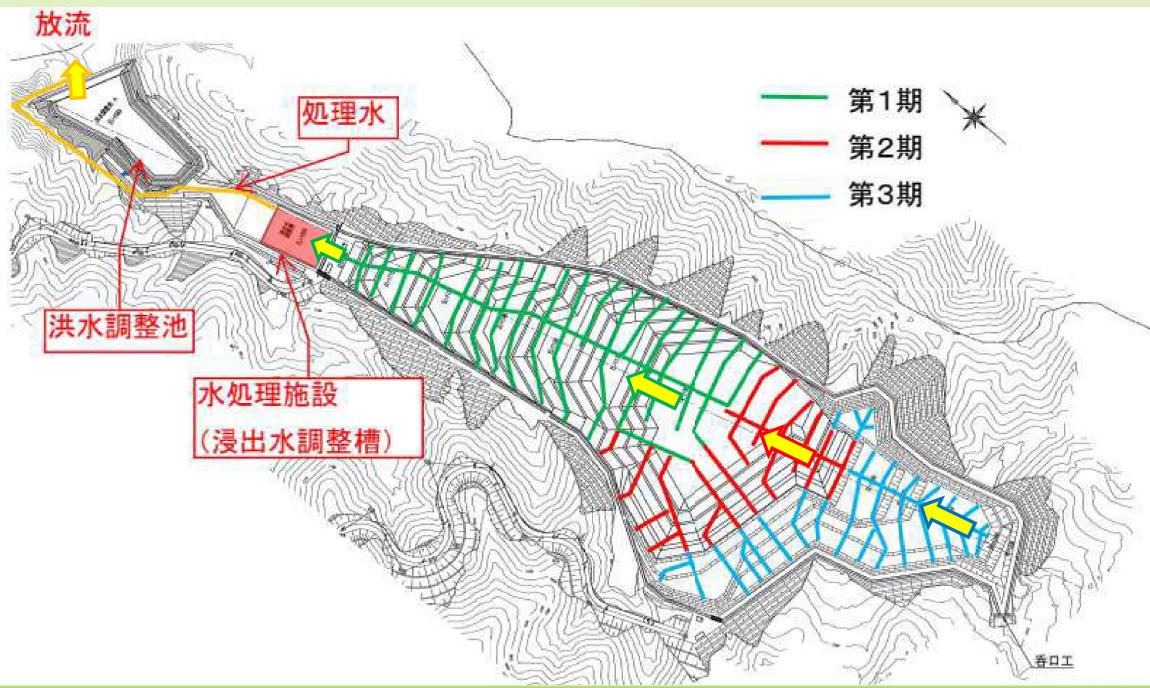
雨水集排水設備の経路



6

施設構造

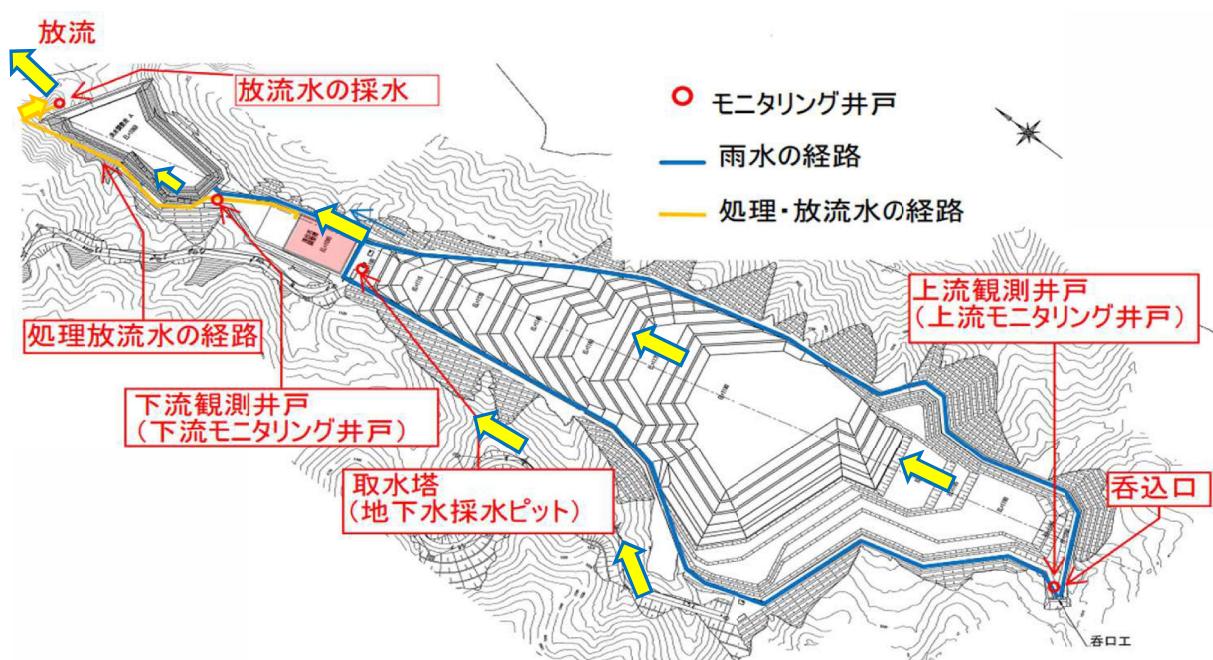
浸出水集排水設備の経路



7

施設構造

モニタリング設備配置と役割



8

環境アセスメント選定項目



環境項目	選定項目
公害の防止に係るもの	大気質
	水質・底質・地下水
	土壤
	騒音・振動
	地盤
	悪臭
	廃棄物
	温室効果ガス
	電波障害
	日照阻害
自然環境及び歴史的文化的環境の保全並びに景観の保持に係るもの	地形・地質
	動物
	植物
	生態系
	触れ合い活動の場
	文化財
	景観

Amenity Life Together

9

大氣質



• 調査・予測・評価

〈調査項目〉

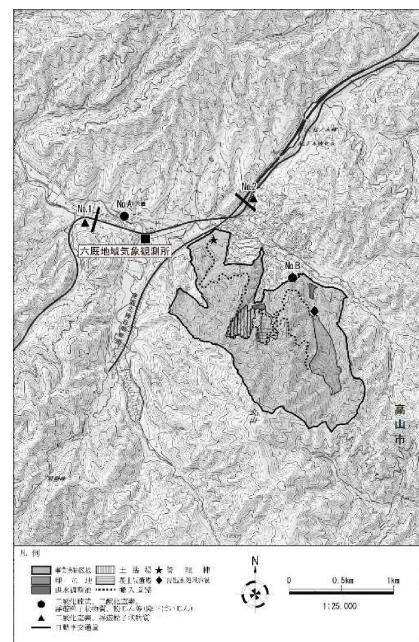
- ・一般環境大気の状況
 - ・沿道環境大気の状況
 - ・地上気象
 - ・交通の状況

〈影響要因の区分〉

- ・建設機械の稼動
 - ・工事用車両の運行
 - ・埋立機械の稼動
 - ・浸出液処理施設の稼働
 - ・廃棄物運搬車両の運行

〈予測・評価の手法〉

定量的に予測し、各種基準と比較を行い、評価する。



Amenity Life Together

10

水質・底質・地下水



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

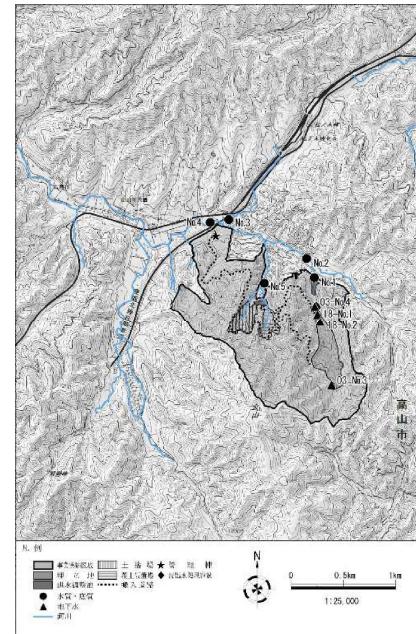
- ・河川水質の状況（平水時、降雨時）
- ・底質の状況
- ・地下水の水質

〈影響要因の区分〉

- ・造成等の施工
- ・廃棄物の存在・分解
- ・浸出液処理水の排出

〈予測・評価の手法〉

現地調査結果及び事業計画及び予測結果により、定性的に予測を行い、各種基準と比較し、評価する。



11

土壤



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

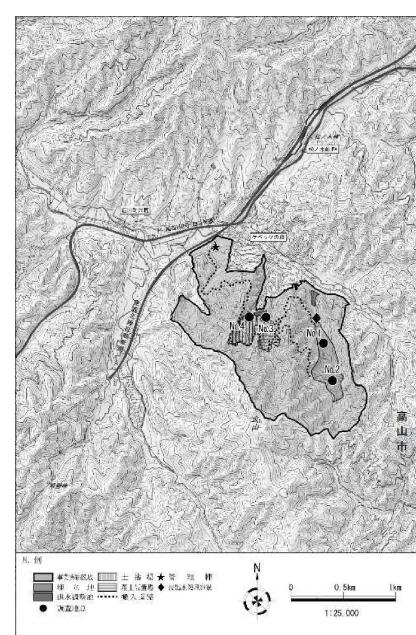
- ・土地の利用履歴
- ・土壤汚染の状況

〈影響要因の区分〉

- ・造成等の施工
- ・廃棄物の存在・分解

〈予測・評価の手法〉

現地調査結果及び事業計画及び予測結果により、定性的に予測を行い、各種基準と比較し、評価する。



12

騒音・振動



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

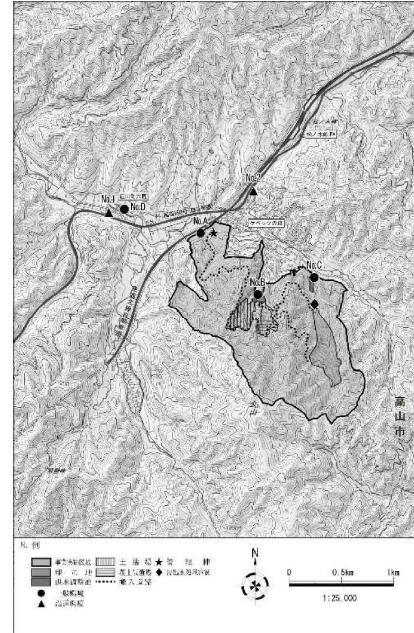
- ・環境騒音
- ・道路交通騒音
- ・環境振動
- ・道路交通振動
- ・地盤卓越振動数

〈影響要因の区分〉

- ・建設機械の稼動
- ・工事用車両の運行
- ・埋立機械の稼動
- ・浸出液処理施設の稼動
- ・廃棄物運搬車両の運行

〈予測・評価の手法〉

定量的に予測を行い、各種基準と比較し、評価する。



地盤（地下水）



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

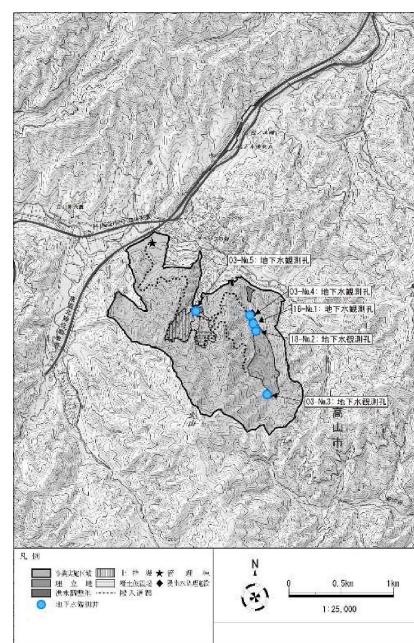
- ・地下水

〈影響要因の区分〉

- ・造成等の施工
- ・最終処分場の存在
- ・積雪期の操業

〈予測・評価の手法〉

水収支理論を基本とした数値計算により予測し、環境保全対策について評価する。



13

地盤（斜面の安定）



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

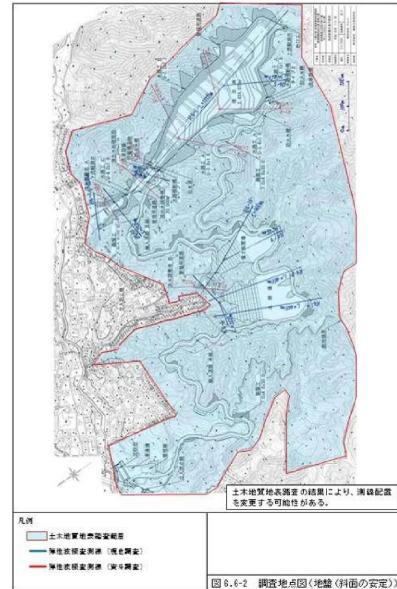
- ・斜面の安定

〈影響要因の区分〉

- ・造成等の施工
- ・最終処分場の存在
- ・積雪期の操業

〈予測・評価の手法〉

安定計算及び弾塑性理論を基本とした数値解析により予測し、環境保全対策について評価する。



※ポーリング地点は地下水と同じ

Amenity Life Together

15

悪臭



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

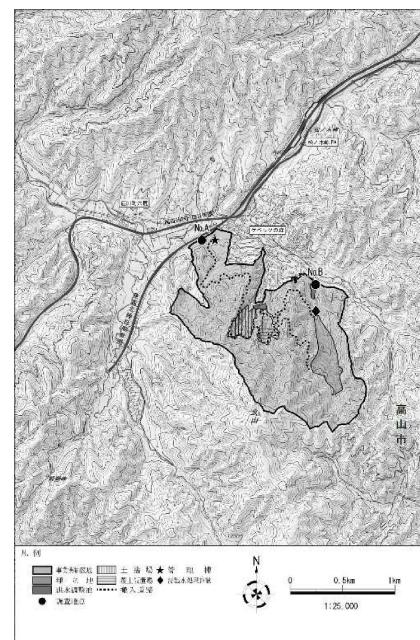
- ・臭気指数

〈影響要因の区分〉

- ・廃棄物の存在・分解

〈予測・評価の手法〉

現地調査結果及び事業計画により定性的に予測し、「高山市における悪臭物質の排出を規制する地域の指定及び規制基準」と整合性が図られているかについて評価する。



Amenity Life Together

16

廃棄物



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

- ・産業廃棄物

〈影響要因の区分〉

- ・造成等の施工

〈予測・評価の手法〉

工事計画、事業計画により、廃棄物及び建設工事に伴う副産物の種類ごとの発生及び処分の状況について予測を行い、評価する。

17

Amenity Life Together

温室効果ガス



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

- ・二酸化炭素の発生量
- ・メタンの発生量

〈影響要因の区分〉

- ・建設機械の稼動
- ・工事用車両の運行
- ・埋立機械の稼動
- ・浸出液処理施設の稼動
- ・廃棄物運搬車両の運行
- ・廃棄物の存在・分解

〈予測・評価の手法〉

埋立計画より廃棄物の種類、埋立量等を把握し、二酸化炭素及びメタンの発生量を予測し、評価する。

18

Amenity Life Together

動物



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

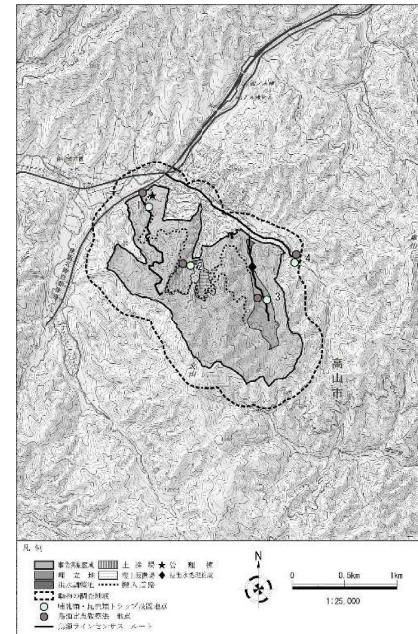
- ・動物相の状況（哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、昆虫類、陸産貝類、魚類、底生動物）
- ・貴重な動物の状況

〈影響要因の区分〉

- ・工事用車両の運行
- ・造成等の施工
- ・最終処分場の存在
- ・廃棄物運搬車両の走行
- ・浸出液処理水の排出

〈予測・評価の手法〉

現地調査結果と事業計画を重ね合せることにより、貴重な動物の生息環境の改変の程度及び内容を予測し、環境保全対策について評価する。



19

動物（猛禽類）



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

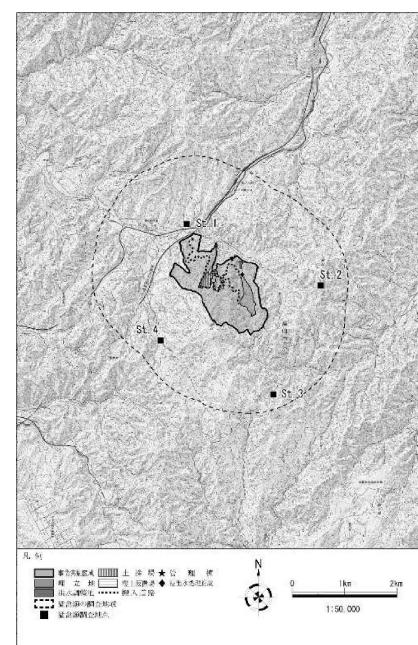
- ・動物相の状況（鳥類（猛禽類））
- ・貴重な動物の状況

〈影響要因の区分〉

- ・工事用車両の運行
- ・造成等の施工
- ・最終処分場の存在
- ・廃棄物運搬車両の走行
- ・浸出液処理水の排出

〈予測・評価の手法〉

現地調査結果と事業計画を重ね合せることにより、貴重な動物の生息環境の改変の程度及び内容を予測し、環境保全対策について評価する。



20

植物



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

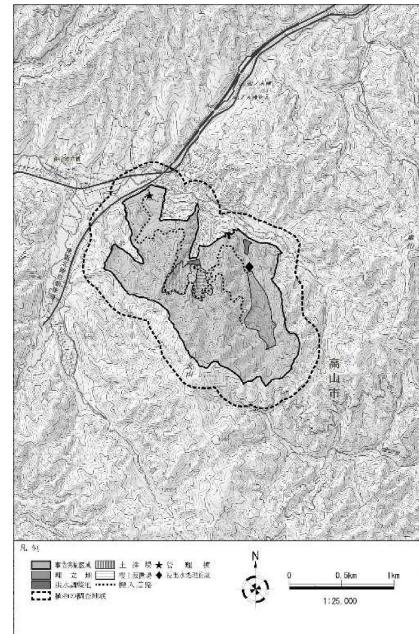
- ・植物相の状況
- ・植生の状況
- ・貴重な植物種及び植物群落又は貴重な植物個体の状況
- ・潜在自然植生

〈影響要因の区分〉

- ・造成等の施工
- ・最終処分場の存在
- ・浸出液処理水の排出

〈予測・評価の手法〉

現地調査結果等から、定性的に予測を行い、評価する。



Amenity Life Together

21

生態系



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

- ・動植物その他の自然環境に係る概況
- ・貴重な種の生態

〈影響要因の区分〉

- ・工事用車両の走行
- ・造成等の施工
- ・最終処分場の存在
- ・廃棄物運搬車両の走行
- ・浸出液処理水の排出

〈予測・評価の手法〉

調査対象種の生態及び生息・生育環境の変化の程度について、事業計画の内容に基づき予測を行い、評価する。

Amenity Life Together

22

人と自然との触れ合い活動の場



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

- ・人と自然との触れ合い活動の場の分布状況、資源特性
- ・人と自然との触れ合い活動の場の利用状況

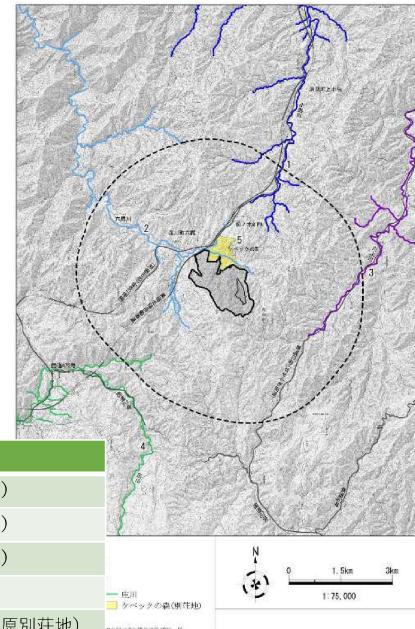
〈影響要因の区分〉

- ・造成等の施工
- ・最終処分場の存在

〈予測・評価の手法〉

工事計画、事業計画の内容に基づき定性的に予測を行い、評価する。

No	分類	名称
1	釣り	小鳥川（支派川を含む）
2		六厩川（支派川を含む）
3		川上川（支派川を含む）
4		庄川（支派川を含む）
5	別荘地	ケベックの森（庄川高原別荘地）



23

景観（景観構成要素）



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

- ・主要な景観構成要素の概要

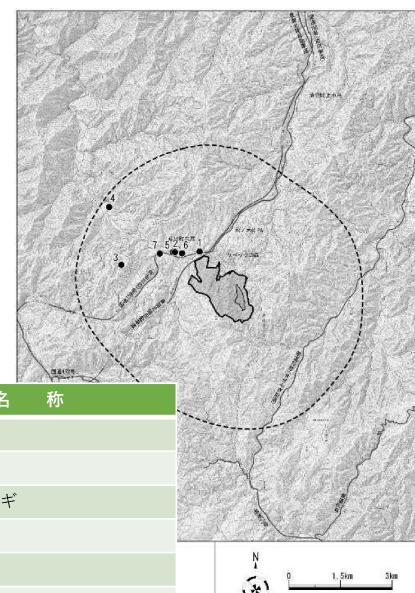
〈影響要因の区分〉

- ・造成等の施工
- ・最終処分場の存在

〈予測・評価の手法〉

工事計画を基に、景観構成要素の消滅の有無及び改変の程度を予測し、環境保全対策について評価する。

No	分類	名称
1	自然的 景観要素	六厩三本松
2		岡田のイチイ
3		六厩の夫婦スギ
4		女滝
5	文化的 景観要素	岡田屋
6		旧黒谷小学校六厩分校
7		千鳥格子御堂



24

景観（視点場）



・調査・予測・評価

〈調査項目〉

- ・主要な視点場の概要

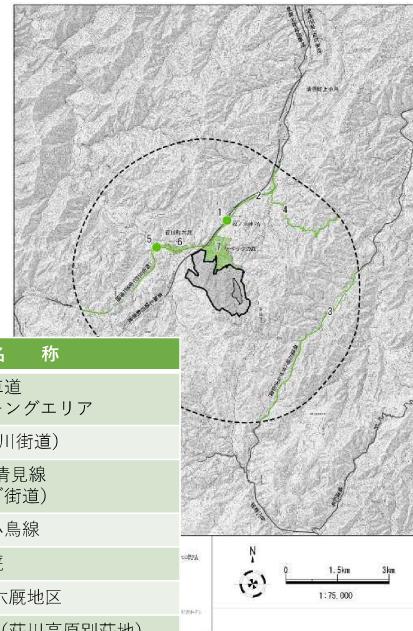
〈影響要因の区分〉

- ・造成等の施工
- ・最終処分場の存在

〈予測・評価の手法〉

工事計画、事業計画の内容に基づき、
フォトモンタージュ法により景観の変化を予測し、環境保全対策について評価する。

No	分類	名 称
1	道路	東海北陸自動車道 松ノ木峠パーキングエリア
2		国道158号（白川街道）
3		県道73号 高山清見線 (飛驒せせらぎ街道)
4		市道巣野俣上小鳥線
5	公園	くるまーと六厩
6	集落	高山市荘川町 六厩地区
7	その他	ケベックの森（荘川高原別荘地）



Amenity Life Together